

令和5年度の地域の特定議題テーマに関する意見交換のまとめについて

気高地域振興会議では、令和5年度に初めての取組みとして、「鳥取市新市域振興ビジョン」の5つのテーマに沿って意見交換を行いました。

7月から12月にかけて4回行った意見交換で出された意見を踏まえた主な対応等を次のとおりとりまとめました。

1 交流のまちづくり

- ・気高地域振興会議だより（A4判）の発行
- ・気高町のキャッチフレーズ「気ぶん さい高 ときめきの町」のPRとして、支所で作成している封筒に掲載、気高地域振興会議だよりに掲載
- ・PR活動の充実として、インスタグラムでの情報発信
気高町総合支所「けたかグラム」、地域おこし協力隊員「はまむらさんぽ」

2 新しい風のまちづくり

- ・民謡「貝殻節」のレコード発売100周年を2033年に迎えるに当たり、10年前からカウントダウンとして、保存継承活動ができる取組みをスタート
※既存イベント開催時に企画を実施予定
- ・気高地域内をめぐるサイクリングとして、「ポタリング」という形態で時間を競うのではなく景色を眺めたり人とのふれあいが生まれるようなイベントを開催予定 ※既存イベント開催時に企画を実施予定
- ・ポタリングに合わせて観光ルートの設定も合わせて企画予定

3 地域産業のまちづくり

- ・地域の特産品の掘り起こし、新たに磨き上げるために、特産品開発部の立ち上げに向けて取組み中。地元企業や地域、団体の人が集まりスタートをめざす。

4 教育・文化のまちづくり

- ・学校統合について、早期開校を望む意見のほか、よりよい子どもたちの教育環境の提供、整備・充実に向けて意見書の提出を準備中
- ・地域の担い手として、地域部活動への移行に向けて、気高中学校では3月にフェスティバルを開催し、機運の醸成、地域の人々の協力の呼びかけを実施。
- ・逢坂地区、浜村地区では担い手支援事業に取り組み、それぞれの地域課題の解決、活性化に取り組み

5 安心・安全なまちづくり

- ・空き家対策としては、逢坂地区、浜村地区での移住定住空き家運営業務委託事業の取組みの継続実施中